

Title	編集後記
Sub Title	
Author	田村, 次郎(Tamura, Jiro)
Publisher	慶應義塾大学大学院法学研究科
Publication year	2000
Jtitle	法學政治學論究 : 法律・政治・社会 (Hogaku seijigaku ronkyu : Journal of law and political studies). No.46 (2000. 9) ,p.687- 687
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-00000046-0687

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

は1.44Mbでフォーマット(初期化)すること。

- ② MS-DOSのテキストファイル形式で保存すること(これはMS-DOS機(含Windows)、Macintosh、いずれにも対応した形式である)。ワープロによってはMS-DOS変換が必要な場合があるので、各種のマニュアルの「MS-DOS変換」の項目を参照のこと。
- ③ フロッピーディスクには、論文のファイル一つのみを保存し、他のデータを入れないこと。

【編集後記】

- 一 今回投稿された論文は三〇点あったが、その内二三点を掲載することにした。
- 二 投稿された論文の中で、制限字数内ではあるが定形外で提出された論文がいくつか見うけられた。定形外で投稿される論文は、原則として審査の対象とならないので、今後注意していただきたい。
- 三 また論文提出用紙と原稿そのものの論文のタイトルが食い違っている投稿論文も見うけられる。今後は提出用紙に書かれているタイトルを正式なものとして扱うので、くれぐれも論文名を書き間違えないようにしていただきたい。
- 四 提出期限後の論文の修正はすべて慶應義塾大学出版会の方で行われるので、編集委員会事務局宛てへの修正、校正の追加的提出は差し控えるようお願いしたい。掲載予定の論文に関する校正は一度行えるので、その段階で最小限の追加、修正を加えるようにしていただきたい。
- 五 法学政治学論究への問い合わせがe-mailで行われることがあるが、この形での問い合わせは一切受け付けていない。郵送またはFAXにて問い合わせをするようお願いしたい。
- 六 今回多数の応募者があったことは大変喜ばしいことであり、今後とも多くのすぐれた論文が投稿されることを望んでいる。

〔田村次朗・記〕